

国立大学法人富山大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和7年7月8日(火) 事務局共用会議室2-1	
委 員	委員長 大浦 清和(弁護士) 委 員 梶谷 昭(公認会計士・税理士) 委 員 福富 基之((一財)富山県建築住宅センター専務理事)	
審議対象期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日	
抽 出 案 件 (合 計)	6 件	(備考)
建設工事(小計)	5 件	今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	2 件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	2 件	
工事希望型競争入札	0 件	
通常指名競争入札	0 件	
随意契約	1 件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1 件	
公募型プロポーザル方式	0 件	
簡易公募型プロポーザル方式	0 件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	1 件	
標準型プロポーザル方式	0 件	
一般競争入札	0 件	
随意契約	0 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意 見 ・ 質 問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

質 問	回 答
1. 国立大学法人富山大学において発注した建設工事について（令和6年4月～令和7年3月分） （財務施設部より説明） ・ 特になし	・ 特になし
2. 建設工事における抽出案件の審議 （財務施設部より説明） ・ 特になし	・ 特になし
案件1；附属病院MR I棟等新営その他機械設備工事 ・ 不落随意契約の見積もりとはどのようなものか。 ・ 不落随契協議に移行するための入札金額の基準はあるか。 ・ 落札となった3回目の見積金額と1回目の入札金額に1億円以上の差が生じているが、差額の費目別内訳についてヒアリングを行っているか。また、法定福利費は確保されているか。 ・ 入札説明書を配布した業者は4者とあるが、どのような基準で配布しているのか。 ・ 完成期限が令和9年3月31日とあるが、施工可能な工期設定であるか。 ・ 賃金水準及び物価水準の変動に対応するスライド条項は本件に含まれているか。	・ 再度の入札で予定価格に達していない場合に、入札を保留し、不落随契協議に移行して、業者と協議の上、見積もりを徴収するものである。 ・ 入札金額の基準はない。協議において、業者が辞退を申し出る場合を除き、見積提出を希望する場合は、不落随意契約の見積もりを行う。また、見積回数に制限はない。 ・ 契約前のヒアリングは行っていない。契約締結後に提出される工事費内訳書において、落札金額の内訳を確認している。また、法定福利費が確保されていることも確認している。 ・ 入札公告に関心をもち、入札説明書の交付を希望する旨の連絡があった業者に対して、配布している。 ・ そのとおりである。なお、本件は施設整備費補助金及び施設費貸付事業によるものであることから、工期延長が必要となる事象が生じた場合は繰越手続きをとる予定である。 ・ 含まれている。

質 問	回 答
案件 2 ; 附属病院MR I 棟等新営その他工事 ・ 2 度入札不調となっているが、なぜ入札参加者がいなかったのか。 ・ 法定福利費は確保されているか。 ・ 本件に係る設計業務はいつ完了したか。また、予定価格を積算した時期はいつか。 ・ 令和 6 年 7 月 2 4 日に入札公告を行い、令和 6 年 1 0 月 1 6 日に開札したとあり、予定価格の積算時期から入札まで半年間ほど乖離があるが、昨今の物価上昇等に対しては、スライド条項で対応するという事か。また、このことについて、業者から質疑はあったか。	・ 本件は、他工事と比較して規模が大きく、また、難易度の高い病院工事であり、施工可能な業者が限られるためと考える。 ・ 契約締結後に提出される工事費内訳書において、法定福利費が確保されていることを確認している。 ・ 本件に係る設計業務は令和 6 年 1 月に完了していたが、包含発注から分離発注に変更するため、図面を一部修正した。積算についても同時期であるが、入札公告前に見積もりを再度徴収し、経費の修正を行った上で予定価格を積算している。 ・ そのとおりである。また、質疑はなかった。
案件 3 ; 附属病院MR I 棟等新営その他電気設備工事 ・ 落札となった 1 0 回目の見積金額は、1 回目の入札金額と比較して 1 億円以上低くなっており、1 回目の入札金額に対する落札金額の割合は 8 3 . 7 % であるが、現場管理費や一般管理費等は確保されていることや下請業者へのしわ寄せがないこと等について、ヒアリングを行ったか。 ・ 法定福利費は確保されているか。また、落札金額の内訳を確認しているか。 ・ 見積もりを 1 0 回行っているが、1 日で実施したのか。	・ 契約前のヒアリングは行っていない。契約締結後に提出される工事費内訳書において、現場管理費や一般管理費を確認している。また、提出時に直接工事費についても問題ない旨を確認している。 ・ 契約締結後に提出される工事費内訳書において、法定福利費が確保されていることを確認している。また、内訳についても、本学の予定価格と比較して問題ない旨を確認している。 ・ そのとおりである。

質 問	回 答
案件 4；附属病院病棟直流電源装置蓄電池取替工事 ・ 調査基準価格と最低基準価格は異なるのか。 ・ 予定価格が 2 億円以上の場合に実施する特別重点調査の基準価格との違いは何か。	・ 調査基準価格（低入札価格調査の基準価格）と最低基準価格は同義である。低入札価格調査の基準価格は、予定価格の 9 2 % から 7 5 % の範囲で設定する。 ・ 予定価格が 2 億円以上の場合、低入札価格調査の基準価格に加えて、より厳格な特別重点調査の基準価格を設ける。特別重点調査の基準価格は、各費目別に設定し、直接工事費については 7 5 %、共通仮設費については 7 0 %、現場管理費については 7 0 %、一般管理費等については 3 0 % の基準価格を設定する。 入札金額が低入札価格調査の基準価格を下回った場合は、低入札価格調査を実施する。さらに、入札金額が低入札価格調査の基準価格を下回り、かつ、費目別に設けた特別重点調査の基準価格のいずれかを下回った場合は、特別重点調査を実施することとなる。
案件 5；附属病院中央機械室自家発電（1 号機）設備制御装置改修工事 ・ 特になし 3．国立大学法人富山大学において発注した設計・コンサルティング業務について（令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月分） （財務施設部より説明） ・ 特になし 4．設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 （財務施設部より説明） ・ 簡易公募型プロポーザル方式（拡大）は、発注方式のうちどのような位置付けであるか。	・ 特になし ・ 特になし ・ 簡易公募型プロポーザル方式は予定価格が 5 0 0 0 万円以上の業務を対象としているが、簡易公募型プロポーザル方式（拡大）の場合は、対象範囲を 5 0 0 0 万円未満の業務に拡大し、当該発注方式に準じて行うものである。

質 問	回 答
- 改修工事の設計業務において、プロポーザル方式を実施したのは技術的な提案を求めるためであるか。また、提案を求めるには基本設計を含めて発注することが望ましいと考えるが、基本設計は含まれるのか。 - 設計業務の概算額を仕様書に記載しているか。 「(五福) 中央図書館改修設計業務 (建築)」において、見積を10回実施しているが、見積回数に制限はないのか。 1回目の見積金額と比較して落札金額がかなり低くなっているが、提案された内容は担保されるのか。また、提案内容は設計業務の積算に影響すると考えるが、どのように対応しているか。 - 提案内容は公表されるのか。非特定となった業者から疑義はでないのか。 1回目と2回目の見積金額に乖離があるのはなぜか。	- 抽出案件である「(五福) 中央図書館改修設計業務 (建築)」においては、改修目的の一つに機能改善があり、省エネルギー化等の環境に配慮した提案を求めるため、プロポーザル方式を実施した。また、本件に基本設計は含めておらず、実施設計のみである。 - 記載していない。 - 見積回数に制限はない。なお、本学は積算基準に基づいて適正に予定価格を算出している。また、プロポーザル方式は1者との価格交渉であり、業者間の価格競争がないことから、業者が見積金額を少しずつ下げたため、見積回数が多くなったと考える。 - プロポーザル方式は、提出された技術提案書を基に設計業者の提案力を評価するものであり、特定された技術提案の内容を必ずしも全て実施する必要はない。また、技術提案書の評価時に、本学が求める提案に比べて過剰な提案をしていないか確認している。 - 公表していない。なお、提出要請者に選定されなかった者及び技術提案書を特定されなかった者は、非選定理由及び非特定理由について説明を求めることができるが、本件において申出はなかった。 - プロポーザル方式においては見積もりの相手方が1者に特定されており、価格競争がないため、1回目の見積もりには希望金額を提示したのではないかと考える。
案件1 ; (五福) 中央図書館改修設計業務 (建築)	
3者選定とあるが、建築-1は特定されたのか。 - 改修工事における設計業務の予定価格は、どのように積算しているか。	- 建築-1は、選定されたが特定はされていない。評価点数の高い上位3者を選定し、建築-1、建築-3、建築-4に技術提案書の提出を要請し、評価した結果、建築-4が特定、建築-3が次順位、建築-1が非特定となった。 - 場所ごとに撤去図等を含めた必要な図面枚数を積算し、人件費の単価を乗じて算出している。

質 問	回 答
5. 指名停止等の措置状況について (財務施設部より説明) ・ 特になし 6. その他 ・ 特になし 以上	・ 特になし ・ 特になし